

第 125 回 医療法人社団 ITO 代々木メンタルクリニック 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2024 年 6 月 3 日（月） 19 時 15 分～21 時 00 分
開催場所	Web 会議（Zoom：Zoom Video Communications, Inc）（回線状況は問題なし）
出席委員	渡邊 壮一郎、末永 祐哉、廣瀬 誠、田中 留伊、赤羽根 秀宜、中村 純子、田村 有加史、森崎 千珠
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	議題 1 ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした NN9924（セマグルチド）の効果及び安全性を検討する第Ⅲ相試験（EVOKE plus） 1. 当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 2. 治験分担医師の削除に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 < 審議結果 > 承認（1：2 施設、2：1 施設） 議題 2 ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした NN9924（セマグルチド）の効果及び安全性を検討する第Ⅲ相試験（EVOKE） 1. 当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 2. 治験分担医師の削除に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 < 審議結果 > 承認（1：2 施設、2：1 施設） 議題 3 住友ファーマ株式会社の依頼による SM-13496（lurasidone HCl）の青年期統合失調症患者を対象とした非盲検長期投与試験〔第 3 相試験〕 1. 当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 2. 被験者配布資料の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 3. 治験実施状況報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 < 審議結果 > 承認（2 施設） 議題 4

	大塚製薬株式会社の依頼による急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤（QW 製剤）の第Ⅲ相試験 ・当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <審議結果>承認（3 施設） 議題 5 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤（QW 製剤）の長期投与試験（第Ⅲ相試験） ・当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <審議結果>承認（4 施設） ・報告事項：付保証明書の更新について報告した。（4 施設） ・報告事項：個人情報取り扱い方針の改訂について報告した。（4 施設） 議題 6 （治験国内管理人）IQVIA サービスーズ ジャパン合同会社の依頼による全般不安症／全般性不安障害患者を対象としたベンラファキシンの第 3 相二重盲検試験 ・当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <審議結果>承認（6 施設） 議題 7 （治験国内管理人）IQVIA サービスーズ ジャパン合同会社の依頼による全般不安症／全般性不安障害患者を対象としたベンラファキシンの第 3 相長期継続投与試験 ・当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <審議結果>承認（5 施設） 議題 8 ヴィアトリス製薬株式会社の依頼による日本人小児の MDD 又は PDD 患者を対象としたベンラファキシンの第 3 相試験 ・当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <審議結果>承認（5 施設）
--	---

議題 9

ヴィアトリス製薬株式会社の依頼による VENL-CAZ-3001 試験を完了した MDD 又は PDD 患者を対象としたベンラファキシンの長期継続投与試験（第3相試験）

- ・当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果>承認（5施設）

議題 10

株式会社新日本科学 PPD の依頼による高齢者を対象とした RS ウイルスに対する mRNA ワクチンの安全性及び有効性を評価する試験

1. 審議依頼施設で発生した重篤な有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
2. 当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果>承認（1施設）

議題 11

日本イーライリリー株式会社の依頼によるプレクリニカル期におけるアルツハイマー病を対象とした LY3002813 の第Ⅲ相試験

- ・当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果>承認（1施設）

議題 12

小野薬品工業株式会社の依頼によるてんかんを対象とした ONO-2017（cenobamate）の第Ⅲ相試験

1. 当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
2. 被験者への支払いに関する資料の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果>承認（1施設）

議題 13

アキュリスファーマ株式会社の依頼による nCPAP 療法を受けても日中の過度の眠気が認められる日本人閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者に BF2.649（Pitolisant 塩酸塩）を経口投与したときの有効性及び安全性を評価する、二重盲検、無作為化、プラセボ対照、並行群間比較、多施設共同試験（パート1）と、その後の非盲検、長期投与試験（パート2）からなる第3相試験

- ・当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果>承認（2施設）

議題 14

塩野義製薬株式会社の依頼による 6 歳以上 12 歳未満の小児 SARS-CoV-2 感染者を対象とした S-217622(エンシトレルビルフマル酸)の第 3 相試験

1. 治験実施計画書の読み替え対応及び治験実施計画書別紙の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
2. 治験実施状況報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果>承認（1施設）

- ・報告事項：因果関係なしのため、当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報の取り下げを報告した。（1施設）

議題 15

塩野義製薬株式会社の依頼による SARS-CoV-2 感染症予防における S-217622(エンシトレルビルフマル酸)の第 3 相試験

- ・治験実施状況報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果>承認（3施設）

議題 16

ノーベルファーマ株式会社の依頼による NPC-15（メラトニン）の軽度認知障害に伴う入眠困難を対象とした NPC-15 の有効性及び安全性の検討（第Ⅱ相試験）

1. 審議依頼施設で発生した重篤な有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
2. 被験者の募集に関する資料の追加に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
3. 治験分担医師の削除に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果>承認（1：1施設、2：5施設、3：1施設）

議題 17

ノーベルファーマ株式会社の依頼による NPC-15（メラトニン）の認知症に伴う入眠困難を対象とした NPC-15 の有効性及び安全性の検討（第Ⅱ相試験）

1. 被験者の募集に関する資料の追加に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
 2. 治験分担医師の削除に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- <審議結果>承認（1：5 施設、2：1 施設）

議題 18

大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤（QW 製剤）の薬物動態に対する食事の影響検討試験（第 I 相試験）

- ・当該治験薬で発生した新たな重篤な副作用情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果>承認（1 施設）

議題 19

ヤンセンファーマ株式会社の依頼による超早期アルツハイマー病患者を対象にリン酸化タウ標的能動免疫療法 JNJ-64042056 を投与したときの有効性、安全性及び免疫原性を評価する多施設共同、ランダム化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間比較試験

- ・心理評価尺度、被験者募集資料の追加及び被験者への説明動画の追加に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果>承認（2 施設）

議題 20

株式会社シードの依頼によるソフトコンタクトレンズ（MEL-01）の安全性及び有効性に関する臨床試験

- ・これまでに得られている非臨床試験成績等に基づき、治験実施の妥当性について審議した。

<審議結果>承認（1 施設）

議題 21

（製造販売後臨床試験国内管理人）サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社依頼による、コントロール不良の成人喘息患者を対象 FF/UMEC/VI とエリプタ以外の通常治療（ICS/LABA）を比較する実臨床下無作為化非盲検臨床試験

- ・これまでに得られている非臨床試験成績等に基づき、治験実施の妥当性につ

	いて審議した。 <審議結果>承認（2施設）
--	--------------------------

以上